

めいしょう 245号 10 だより

前回に引き続きACP (Advance Care Planning)

について学んでいきましょう

CP：もしもの時の将来の変化に備え、
自身が望む医療やケアについて、
事前に考え、繰り返し話し合い、
共有する取組みの事です

7月号ではACPの概要・おおまかな進め方についてご紹介していききました。
8月号ではstep1、9月号ではstep2を
ご紹介したので、10月号ではstep3に
ついて進めていきましょう(^v^)/



STEP3

あなたの代わりに伝えてくれる人を選びましょう
もしものとき、あなたの希望を尊重してくれる人は誰ですか？

具体的にどんな人を選べばいいの？

- 信頼できる人
- あなたの事をよく理解してくれている人
- 病状などにより、考えや気持ちを伝えられなくなった時に、代わりに「どのような治療やケアを受けるか」「どこで治療やケアを受けるか」などについて事前に相談し話せる人

例えば・・・

配偶者、子ども、きょうだい、友人、親、医療・介護従事者 等



なぜ「伝えてくれる人」決めておく必要があるの？

○価値観や人生観を共有しておくため

○希望する治療やケアに対する考えを伝えておくため

事前に伝えておけば、もしもの時にあなたの考えや好みが尊重されやすくなります。そして、伝えておくことによって、その後の方針を家族が決定しやすくなり、家族の気持ちの負担が軽くなります。

自分自身の為でもあり、家族の為にも、「伝えてくれる人」を決めておくことは大切な事です。

伝えてくれる人は複数でもいいの？

1人である必要はありません。

例えば、「妻と長女で話し合って決めてほしい」というように、複数の人となることもあります。その方にあなたの考えや気持ちを伝えましょう。

参考：神戸大学 これからの治療・ケアに関する話し合い (アドバンス・ケア・プランニング)

https://www.med.kobe-u.ac.jp/jinsei/acp_kobe-u/acp_kobe-u/acp01/index.html

新規オープン施設 あおい明生苑 2023年4月OPEN予定

建築工事も順調に進んでおります。



ぜひ、あおい明生苑に興味を持たれた方は、お気軽にお問い合わせください。

あおい明生苑については、ハートランド相談室

0120-84-8105

までお問い合わせください。